令和８年４月２日

「企業もまちの健康インフラ」プロジェクト　企業の健康づくりサポートプログラム業務委託
公募型プロポーザル　質問事項に対する回答

いわき市保健福祉部健康づくり推進課

No.	質問事項	回答
1	【仕様書　４ 業務内容】 「市が公募した市内企業・団体等（以下、「企業等」という)」について、公募の際の条件等は設定する予定でしょうか。 例） 「健康経営優良法人認定を取得している」 「2026 年度以降健康経営優良法人認定」の取得を目指している等	対象としては、以下の企業等を想定しています。 ・健康経営に関心があり、これから取組を始めようとする企業等 ・プログラム参加後も継続して、健康経営に取り組む意欲のある企業等 また、具体的な参加条件としては、以下を想定しています。 ・市内に営業拠点を有する企業等 ・健康経営優良法人（国)、ふくしま健康経営優良事業所（福島県）の認定を受けていない企業等 ただし、参加企業の公募結果によっては、変更となる場合もありますので、お含みおきください。
2	【仕様書　４業務内容　⑵ 実施内容　① 企業等分析】 仕様書に企業等に勤める従業員等 320 人を対象に、健診結果を分析するとの記載がありますが、参加企業は第３者である本事業の受託事業者に対して、従業員等の健診結果を提供することに合意を頂いている認識でよろしいでしょうか。	健診結果の提供については、実際に業務を開始する際に、業務の一環として、合意を取ることをお願いしたいと考えています。 なお、参加企業については、これから募集を行いますが、募集の際には健診結果等を提供していただく予定であることを事前に周知し、その内容を御理解いただいたうえで、お申し込みをしていただく形を取る予定です。
3	【仕様書　４業務内容　⑵実施内容 ③ 従業員向け健康プログラムの実施】 「従業員等を対象に、主に歩数向上を目的とした健康プログラムの企画立案及び運営を行う。なお、実施に際しては、福島県が運営（令和８年３月下旬リリース予定）する次期「ふくしま健民アプリ」を活用することを基本とする。」について、「ふくしま健民アプリ」の登録、使用説明等は参加企業の従業員等の個々で行う認識でよろしいでしょうか。	アプリの登録や使用に係る説明は、市が行う予定です。参加者には、その説明を受け、各自で登録作業を行っていただくことを想定しています。 そのため、この説明自体は業務範囲には含まれませんが、企画提案の際には、プログラム全体の流れとして一体的に実施される点を念頭に置いていただきたいと考えております。 また、アプリの使用方法等に関する質問対応は、

	使用方法の質問受付等はすべて参加者個人より福島県に行っていただく想定でお間違いないでしょうか。	市や福島県が行うことを想定していますが、一次的な質問の受付については、受託者においてご担当いただくなど、プログラムの円滑な進行に御協力をいただきたいと考えております。
4	【仕様書　４業務内容　⑵実施内容 ③ 従業員向け健康プログラムの実施】 「エ　参加者からのデータ収集・評価・報告」について、BMI の前後比較および参加者への提供は、アプリ内での提供でよいでしょうか。	参加者に対する結果の提供方法は限定していないため、御質問のとおり、スマートフォンアプリ内で提供すること自体は差支えありません。 ただし、次期「ふくしま健民アプリ」においては、日次で BMI を追跡・管理できる機能が実装されていない状況ですのでご留意ください。 上記の趣旨を踏まえ、企画提案のなかで、参加者が自分の成果を分かりやすく理解できるような方法を、提示いただきたいと考えております。 なお、市や、参加企業への報告においては、書面等にてご報告いただくことを想定しております。
5	【仕様書　４業務内容　⑵実施内容 ③ 従業員向け健康プログラムの実施】 実施にあたり歩数計測ツールについては、原則スマートフォンで利用可能なアプリケーションの想定でよろしいでしょうか。	従業員向け健康プログラムの実施に際しては、スマートフォンアプリである、次期「ふくしま健民アプリ」を活用することを基本としているため、歩行計測ツールについても、スマートフォンで利用可能なアプリケーションとなることを想定しています。 ただし、「ふくしま健民アプリ」が活用可能でない場合や、より効果的であると認められる別の手段がある場合には、それを併用または代替として活用することも可能としておりますので、御質問のとおりでなくても差支えありません。その際は、企画提案において、そのツールを用いることとした理由やメリット等について、お示しいただきたいと考えております。